

【目指す子ども像】

行動（表現）する子ども

札幌東学園通信

行 動

令和7年10月21日

事務局 羽石浩之

第1回総会・合同役員部会

4月15日（火）札幌南小学校を会場に札幌東学園の総会を行いました。目指す子ども像はタイトルである「行動」です。昨年度の「考動」から、次のステップとして、子どもたちが自分の考えを実際に「行動」へ移し、周囲とのコミュニケーションがとれる子どもの育成を目指すため、この子ども像が設定されました。5月8日（木）の合同部会では、各部・組織で現状の課題と目標を共有し、これまでの積み重ねを生かして、様々な視点から意見交換を行いました。以下は各部の活動内容です。

学習指導部

子ども達の学びを深めるため、授業実践を交流します。

【学力分析・教育課程班】

- ①9年間の教育課程 ②学力分析（改善プラン等）

【乗入れ授業・中学校登校班】

- ①乗入れ授業の計画 ②中学校登校の企画・実施

【研修・ICT班】

- ①実践交流会の計画 ②ICT導入に向けた情報交流・実践



ICT研修班熟議の様子



生徒指導部交流の様子

生徒指導部

様々な交流を通し、児童・生徒理解に努めます。

【生徒指導・不登校対策班】

- ①学校見学週間 ②ノーノーweek ③不登校対策交流

【児童会・生徒会交流班】

- ①児童・生徒会の交流 ②クリーン作戦 ③あいさつ運動

【特別支援教育班】

- ①特別支援コーディネーター会議 ②特別支援学級の交流

地域学習部

【キャリア教育・地域人材活用班】

- ①ふるさとキャリア教育の推進
②地域人的資源の活用



地域学習部交流の様子

庶務・会計

【予算の管理・執行】

野遊び・教育プログラム・職場体験学習など、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を展開します。

あいさつ運動実施【児童・生徒会交流班】



札幌北小・白人小・東中あいさつ運動の様子

7月8日（火）～10日（木）朝の時間・距離の課題を克服しようとGoogle meetを使ったあいさつ運動に挑戦しました。子ども達に好評でした。

第2回学校運営協議会

6月12日（木）第2回学校運営協議会を行いました。子ども達が「失敗を恐れずチャレンジする力を高める」というテーマに基づき、「地域」の大人達がどのように支援できるかを熟議しました。様々な意見のなかで、子ども達が自分の気持ちや考えを「言葉で表現する」重要性や「達成感を持たせる」ため、小さな成功体験を積ませることで、自信を深めることができると考えられました。そのためには、大人達が積極的にその姿を見せること、そして子ども達の成長を温かく見守ることが大切だと確認しました。



熟議の様子

乗入れ授業【数学科タングラムパズルを利用した図形学習】

【乗入れ授業・中学校登校班】

6月17日（火）札内北小学校、18日（水）白人小学校で、池田匠教諭（札内東中）による乗入れ授業をおこないました。タングラムパズルを利用した図形学習では、7つのパーツを組み合わせ図形の性質や特徴について学びました。個人での活動に加え、友人と協力し、試行錯誤しながら様々な形に挑戦しました。1人1人が積極的に楽しみながら取り組みました。



白人小・札内北小 乗入れ授業の様子

合同研修会【ロイロノートを使った授業での活用】

7月10日（木）尾関修治教諭（札内北小）、靱山修斗教諭（札内北小）を講師として、標記学習会をおこないました。ロイロノートとは個人がタブレットを活用し、ネットを通じて課題や資料のやり取りができるシステムです。メリットは子どもたちの思考の可視化、意見共有が容易にできることで、子どもたちが自ら考え表現する協働的な学びに繋がりがやすいことなどが挙げられます。ロイロノートを使った授業での活用方法を交流し、主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善に向け、真剣に取り組んでいました。



先生方によるロイロノート学習会の様子